

「もったいないゼロキャラバン」開催

開催日時：平成27年 10月 3日(土)、 4日(日) イトーヨーカドー葛西店
 10月17日(土)、 18日(日) ライフ神田和泉町店
 10月30日(金)、 31日(土) サミット成城店

10月の「世界食料デー」月間に合わせ、家庭からの食品廃棄削減を目指した啓発イベント「もったいないゼロキャラバン」を都内のスーパーマーケット3店舗で開催し、のべ約8,500の方にご参加いただくことが出来ました。

本イベントは、「食べ物のもったいないを楽しく学ぼう!」をテーマに、見る・聞く・触れる・考えるプログラムを実施し、食べ物の「もったいない」について啓発を行いました。

■企画内容・イベントの様子

◎もったいないゼロパネル展

“もったいない”の現状や
 “もったいない”を減らすポイント
 などをパネルで紹介。



◎“もったいない”を見てみよう!

1世帯あたりの
 年間食品ロス量(約60kg)を、
 食品ロス割合の約半分を占める
 野菜を用いて展示。



◎もったいないゼロ上映会

“食べる”を考えるムービー
 「のこりものがたり」を会場内で上映
 (「世界食料デー」月間制作)。



◎“もったいない”を体感してみよう!

1人あたりの年間食品ロス量
 (約25kg)と同じ重さの
 ごみ箱を持ち上げていただき、
 食品ロス量を体感していただく。



◎もったいないゼロクイズラリー

各展示を見ることで解答できる
 クイズラリーを実施。
 ご参加いただいた方には、
 オリジナルノベルティをプレゼント。



◎もったいないゼロ宣言

「食品ロスをしないために気を付けていること・工夫していること」、「つい捨ててしまいがちな食品」を付箋に記入していただき掲示ボードに貼り付け展示。



◎野菜を美味しく食べきる試食会

家庭から廃棄される割合が
 一番高い「野菜」を、美味しく
 食べきるための試食会を開催。
 ※サミット成城店のみ実施



今後は活動の幅を広げ、店舗だけでなく企業や自治体、学校などに出向き、食べ物の“もったいない”について伝えていくこととしています。

イベント参加者の声(一部)

1年間に家庭で出るゴミの量を野菜で実際に見ると、その多さに驚き、どれだけ無駄にしているか分かりました。

賞味期限を過ぎても五感で判断して食べようと思った。

食べ物の無駄をなくす工夫が詳しく書いてあり、参考になりました。

改めて食品を大事にしようと思えます。日本は豊かすぎる。

イベント参加者の食品ロスをしないための工夫

命をいただく「いただきます」の気持ちで大切にしたい。	賞味期限はあくまで目安。自分自身の判断で。	こめつぶ、ふんずものこさをい。
買った下ごしらえが、一気にできる。	皮ごと調理する。栄養面でもその方がGood。	買い物リストを作り、何が足りないか、何を残す予定か、何を捨てるか、買い物に行く前に決める。
家族がおいしいと言って食べてくれるように味を考えたりにしている。	たくさんお皿に入りますか!	あきさらし(しやし)